



特許情報に関する言語生成モデルを 活用した知的財産創造手法の開発

Development of Intellectual Property Creation Method
Using Language Generation Model on Patent Information

Shigeaki Onoda

Graduate School of Information Engineering, Toyama Prefectural University
t855005@st.pu-toyama.ac.jp

Wednesday., 6 13, 2019,
Toyama Prefectural Univ.



行ったこと

当初の目的

- エラーの原因究明
- C++の勉強

トラブル

- GPU のメモリ不足



エラーの原因

要件

RuntimeError: cuda runtime error (2) : out of memory at
/pytorch/aten/src/THC/generic/THCStorage.cu:58

=>単純にメモリが溢れているのだが、バッチサイズを減らしても直らない。PCを再起動すると治ることからシステム上でGPUメモリの開放が上手くいってないことがわかった。

暫定的な解決法

GPUを使っているプロセスを探す

lsof /dev/nvidia*

kill -9 (process id)

Cのfree関数のようにGPUのメモリも開放できれば良いが今の所GPUメモリにアクセス可能か不明上のコマンドをシェルスクリプトで自動化することで擬似的にできるか？(知見あったらおしえてください)



速度やメモリ操作が必要になる事があったため C++習得した。
python から C,C++を呼ぶ方法があるので繰り返しが多い計算は利用する予定

```
RuntimeError: CUDA out of memory. Tried to allocate 2.28 GiB (GPU 0; 10.91 GiB total capacity; 8.86 GiB already allocated; 979.25 MiB free  
; 245.50 KiB cached)
```

Figure: 2: トラブル